

《日本ブラームス協会創立50周年(2023)記念》 に向けて No.158 冬例会

『ベートーヴェンとブラームス』

海外会員・帰国演奏～ヴィオラの魅力

■ プレトーク / ベートーヴェンとブラームス 西原 稔 (15) 2:15

● ベートーヴェン / ピアノ協奏曲 第4番 ト長調 Op.58 P伴奏版 (35) 2:50
Beethoven / Piano Concerto No.4 in G major Op.58 2 Pianos ver.

インタビュー・アンコール (10) 3:00

P 吉田夢佳 Yumeka Yoshida (桐朋学園大学大学院修士2年)

P伴奏 田中 琴 Koto Tanaka (桐朋学園大学大学院修士2年)

————— 休憩 ————— (20) 3:20

■ プレトーク / ブラームスとヴィオラ 西原 稔 (15) 3:35

● ブラームス / ヴィオラ・ソナタ 第1番 ヘ短調 Op.120-1 (25) 4:00
Brahms / Viola Sonata No.1 in F minor Op.120-1

インタビュー・アンコール (20) 4:20

Va. 金丸葉子 Yoko Kanamaru (オランダ/ロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団
ヴィオラ奏者。JBS海外会員)

P. 町田美弥子 Miyako Machida (桐朋大卒、マンチェスター北王立音楽院修士修了
2012年春帰国。東京藝大非常勤講師)

プレトークと監修 西原稔 (JBS顧問 桐朋学園大学名誉教授)



P. 吉田夢佳



P. 田中 琴



Va. 金丸葉子



P. 町田美弥子



解説 西原 稔

2022年12月25日(日) 2pm

チケット 一般¥5500 会員¥5000 学生¥3000

会場 ムジク・ピアフォーヌ(駒場) 70席

京王井の頭線、駒場東大前駅・西口改札下車徒歩5分



■お願い 新型コロナ感染対策にご協力をお願いいたします。
コロナの状況により中止となる場合はご返金となります。

■後援 ハンブルク国際ブラームス協会、米国ブラームス協会

■お問合せ 日本ブラームス協会(事務局)

Tel/Fax 050-3648-0002 [jbs1973\(a\)jcom.home.ne.jp](mailto:jbs1973(a)jcom.home.ne.jp)

■JBS-HP <http://japan-brahms-society.org>

●ピアノ 吉田 夢佳（よしだ ゆめか）

上野学園高等学校音楽科演奏家コース、桐朋学園大学音楽学部卒業。桐朋学園大学大学院音楽研究科修士課程2年在籍。第7回エレナリヒテル国際ピアノコンクール最高位。第17回万里の長城杯国際音楽コンクール第2位。第12回北本ピアノコンクール第2位、コンチェルト賞受賞。第10回桐朋ピアノ・コンペティション第3位。MusicAlp夏季国際アカデミー参加、選抜コンサート出演。その他Yamaha Ginza サロンコンサートシリーズ pianist chain-次の世代へ、国立音楽大学附属高等学校第12回招待演奏会、桐朋学園大学 Student's Concert、桐朋ピアノ・ガラ・コンサート、桐朋学園表参道サロンコンサートシリーズ、桐朋学園大学ピアノ専攻卒業演奏会、桐朋学園音楽部門卒業演奏会等出演。2020年度宗次エンジェル基金/公益社団法人日本演奏連盟新進演奏家国内奨学生。現在武田美和子、中井恒仁の各氏に師事。

●ピアノ 田中 琴（たなか こと）

東洋英和女学院高等部を経て桐朋学園大学音楽学部を卒業後、現在同大学院音楽研究科修士課程2年に在籍。第17回大阪国際音楽コンクール高校生部第3位。第33回かながわ音楽コンクールユースピアノ部門第1位及び神奈川新聞社社長賞受賞。2021 American Youth Music Talent Competition 第3位。第23回日本演奏家コンクール一般Aの部第3位。文部科学省によるトビタテ！留学 JAPAN の第1期生としてウィーン国際音楽ゼミナールに参加。イモラ国際ピアノオーディションで第2位を受賞、イモラサマーピアノアカデミー&フェスティバルに参加。公益財団法人東京都私学財団より文化・スポーツ活動賞受賞。桐朋学園大学 Student's Concert、山手西洋館サロンコンサート、桐朋学園ランチタイムコンサート 2020-2021 など出演。現在岡本美智子氏に師事。

●ヴィオラ 金丸 葉子（かなまる ようこ） JBS海外会員

5歳よりヴァイオリンを始める。桐朋学園大学音楽科卒業後、ドイツへ留学。ヴァイオリンを原田幸一郎に師事。ヴィオラを店村眞積、今井信子、キム・カシュカシアン、ウォルフラム・クリストの各氏に師事。ドイツ学術交流会(DAAD)、文化庁海外派遣奨学金、ローム・ミュージック・ファンデーションより奨学金を授与される。プレミオ・ヴァレンティーノ・ブッキ国際コンクール、ブラームス国際コンクールの両コンクールヴィオラ部門で優勝。デビューCD「シャコンヌの情景」がレコード芸術誌にて準特選盤に選ばれる。2011年イタリア人作曲家 Alessandro Appignani より曲を献呈され、コル・レーニョよりCDがリリースされる。2014年ピアニスト、ダニエル・クラマー氏との演奏、武満徹「鳥が道に降りてきた」がコンセルトヘボウ室内楽CDにリリース。室内楽のレパートリーも広く、ヨーロッパと日本で多数のコンサートに出演。これまでにサイトウキネン・フェスティバルに参加。オランダのロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団ヴィオラ奏者、2012-2013年リンブルグ交響楽団第一ヴィオラ首席奏者を兼任。これまでにロイヤル・フィルハーモニック管弦楽団、ベルギー室内フィルハーモニーなど首席奏者として客演。JBS例会では2003年12月6~7日JBS創立30周年記念の大阪・東京公演、2010年5月3日新ヤマハホールにてゲスト Vn 加藤知子、Vc 林峰男、P 伊藤恵と「シューマン・ブラームスの『P五重奏曲』」を共演し好評を博す。

●ピアノ 町田 美弥子（まちだ みやこ）

桐朋学園大学音楽学部卒業後、ロンドンに渡りジェレミー・メニューインに師事。翌年マンチェスター北王立音楽院に入学、修士ディプロマコース及び演奏家コースを終了後、ジュニア・フェロー（特別研究員）として二年間、亡きロストロポービッチ、キルシュバウム等のクラス伴奏者を務める。在学中に奨学金を始め、リサイタル賞、シュベルト賞、コレペティ賞及び五賞を受賞、同音楽院オーケストラと三度の共演をする。第10回リブル・ヴァレー国際ピアノコンクール優勝。これまでにドイツ・バーデンバーデン交響楽団、フルツ管弦楽団、イギリス・マンチェスター・ベートーヴェン交響楽団と共演の他、ロイヤル・フェスティバルホール、ウィグモアホール等にソリスト・室内楽奏者として出演。オーストラリア・アデレード・チェロフェスト、ドイツ・ポーマツフェルデン音楽祭、イギリス・アベリストウィス音楽祭、ライデル音楽祭他に招聘される。マンチェスター北王立音楽院嘱託伴奏員、同ジュニア・スクール講師を経て、2012年春に帰国。現在、東京藝術大学音楽学部非常勤講師。

●解説 西原 稔（にしはら みのる） JBS顧問

東京藝術大学同大学院音楽研究科博士課程満期退学。現在桐朋学園大学名誉教授。同大学特別招聘教授。18,19世紀を主対象に音楽社会史や音楽思想史を専攻。著書に「音楽史ほんとうの話」「作曲家◎人と作品 ブラームス」「新編 音楽家の社会史」「シューマン 全ピアノ作品の研究」上下巻(第26回ミュージック・ペンクラブ賞受賞)、2020年に《ドイツレクイエム》への道(以上 音楽之友社)のほか「新版 クラシックでわかる世界史」「ピアノ大陸ヨーロッパ」「ピアノの誕生」「クラシック 名曲を生んだ恋物語」「楽聖ベートーヴェンの誕生」「世界史でたどる名作オペラ」「ピアノの誕生・増補版」、また共著・共訳書に「ルル」「金色のソナタ」「西洋の音楽と社会⑦ロマン主義と革命の時代」「オックスフォードオペラ大事典」などがある。日本ブラームス協会(JBS)では2002年10月1日より顧問として企画運営のアドバイスを共にブラームス研究成果を「レクチャーコンサート」、年會誌『赤いはりねずみ』にて発表している。

企画・制作 JBS 日本ブラームス協会（顧問／西原、会長／羽木、幹事／佐藤、重成、杉田、山田）